

読解中心のオンライン授業を
面白くするには？：

YouTube動画を活用してみました！！

印道緑
（北九州市立大学）

目次

1. はじめに:この授業の目的と内容
2. どうしてYouTubeか？
3. 授業例
4. 授業で使ったYouTube動画(サンプル:3つのジャンルから)
5. 動画アンケートの結果と学生の意識
6. 考察1 & 2:学生の意識から分かること⇒まとめと提案

1. はじめに：この授業の目的と内容

1. レベル：初級、初中級、中級、中上級、
(演習)日本語講読
2. 主にトピックと内容重視の読解＋文型・文法の復習
3. 速読と精読をまじえて
4. 常に頭を悩ませたこと ⇒ オンライン授業での読解授業を面白くするにはどうしたらいいか。

2. どうしてYouTubeか？

1. 前学期のアンケート調査の項目「趣味は何ですか」
2. 答え ⇒ スポーツ、読書、映画鑑賞、漫画・アニメ鑑賞、
・・・ YouTube鑑賞、ネットサーフィン・・・
3. マンネリになりがちなオンラインの読解授業に
ネットサーフィン感覚で見られる YouTube動画
を活用してみては？

3. 授業例： J11R（中上級）
読解、文法

**6回目：6月16日 火曜日3時間目
（印道）**

今日（6回目6月16日）のメニュー

<読解>

- 1) 問題19「焼き鳥の食べ方」続きの読解、WS、「はいーいいえ」Q
- 2) 問題20「リサイクル」読解、WS、「はいーいいえ」Q
- 3) 問題21「自分が何かしてもらったとき～」読解、←できれば

<文法>

第2課 「いろいろな働きをする助詞」 答えの質問等

<来週のお知らせ>

来週（6回目6月23日）は小テストをします。

問題19「焼き鳥の食べ方」

①「はい」「いいえ」Q

②読みのテスト：問題文がすらすら(fluidly)読めるように練習しておいてください。パワーポの画面に漢字の単語にふりがなのついていない本文を写しますから、それを5～6行ずつ読んでもらいます。このやり方で実験的に小テストをしてみます。

読むテスト

問題6 つぎの文章ぶんしょうを読んで、質問に答えなさい。答えは、1・2・3・4から最もよいものを一つえらびなさい。

先日、知り合いの外国人から、「焼き鳥の食べ方には、串からそのまま食べる食べ方と、箸で肉を串からはずして食べる食べ方があるようだ。どちらが正しいのか」という質問をされた。私自身は、串から直接食べるほうです、と答えたが、本当のところどうなのだろう、とその後も気になった。

調べてみてわかったのだが、この「焼き鳥の食べ方論争(1)」はずっと続いているようだ。「串から直接派」の主張は、串からはずしてしまうとうまみが逃げてしまうし、冷めやすいからおいしくなくなる、だから串から直接いくべきだ、というのが主である。一方、「串からはずす派」は、特に女性は串から直接食べると口の周りが汚れたり口紅が取れてしまってて見た目が悪いこと、はずしてばらばらにしたほうがみんなに分けて食べやすいこと、などを理由にしている。

1. どちらの主張にも一理あるが、私はやはり、特に作り手の気持ちを考えると、「串から直接派」の考えに賛成したい気持ちになる。焼き鳥屋さんの多くは、「焼き鳥は串に刺して焼くからおいしいものであり、そのために手間のかかる串うち(2)、とい

4. 授業で使ったYouTube動画 (ジャンル1：現代のトピック)



考えてみよう!!

まずは 挑戦

つぎ ぶんしょう
次の文章を読み、その後にある質問に答えてください。

中学生のとき、私は地理や歴史、英単語などの暗記ものが大の苦手だった。毎日少しずつ覚えれば頭に入るのに、嫌で後回しにするものだから、結局、試験前に慌てることになる。「まだ1週間ある」などと思って油断していると、あっという間に前日になる。そこでさすがに焦るのだが、焦りつつも心のどこかでは1日あれば何とかなるんじゃないかと思ってしまう。「まだ間に合う」と思っているうちに、いつのまにか午後になり、夜になる。それでも「まだ今晚一晩ある」と思っている△と夜中になり、眠くなって少しだけ仮眠をとろうと横になって、気づいたらもう朝。青くなって必死に教科書にかじりついて、もう手遅れ。毎回このパターンだった。

勉強する気がなかったわけではない。毎日「今日こそはやるぞ」と机に向かって本を広げてはみるものの、どうしても頭に入らないのだ。ふと気づいたら、ほかのことを考えてボーっとしている。これではいけない△。「予定表を作る」「目標を立てて達成できたら自分にごほうびをやる」など、自分なりにいろいろ工夫してみたが、どれもうまくいかなかった。

そんなことを繰り返していた△が、中学生生活も終わる頃、ある友人がこんな方法を教えてくれた。「たくさん時間がある」と思うからできないのであって、「この10分しかできない」と思えば、案外集中できるというのだ。半信半疑ながら、暗記ものは通学中、電車の待ち時間や車中でだけ勉強することにしてみたところ、自分でも驚くほど勉強がはかどるようになった。

以来、嫌なことはそのための時間を取らず空き時間にだけやるという方法で、何とか乗り切っている。

授業で使ったYouTube動画 (ジャンル2：How to もの)



授業で使ったYouTube動画
(ジャンル3：伝統的な文化、習慣など)



5. 学生の意識は？: アンケート結果をもとに

1) アンケートの内容と集計結果

1. アンケートの内容

授業で使用した動画について、次の3つのジャンル

①現代のトピック ②How to もの ③伝統的な文化、習慣

に基づいて、{面白かった、理解できた、役に立った}

の3つの視点から5段階の総合評価点をつけてもらった。

名前

日付 月 日(曜日)

<課題「今日のyoutube」評価用紙>

例) { } の項目はそれぞれ 5 (とても～) から 1 (全然×) を入れてください

(○) 5 とてもよかった。

{面白かった 5 理解できた 4 役に立った 3 }

<タイトル: 北九州の夏祭り >

() 5 とてもよかった {面白かった 理解できた 役に立った }

() 4 まあまあよかった {面白かった 理解できた 役に立った }

() 3 普通 {面白かった 理解できた 役に立った }

() 2 あまりよくなかった

{面白かった 理解できた 役に立った }

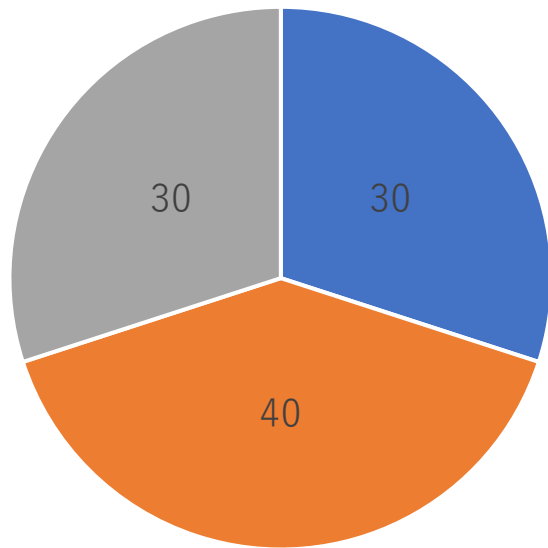
() 1 全然よくなかった。

{面白かった 理解できた 役に立った }

コメント欄 (意見、感想、あるいは質問など 2 行程度書いてください)

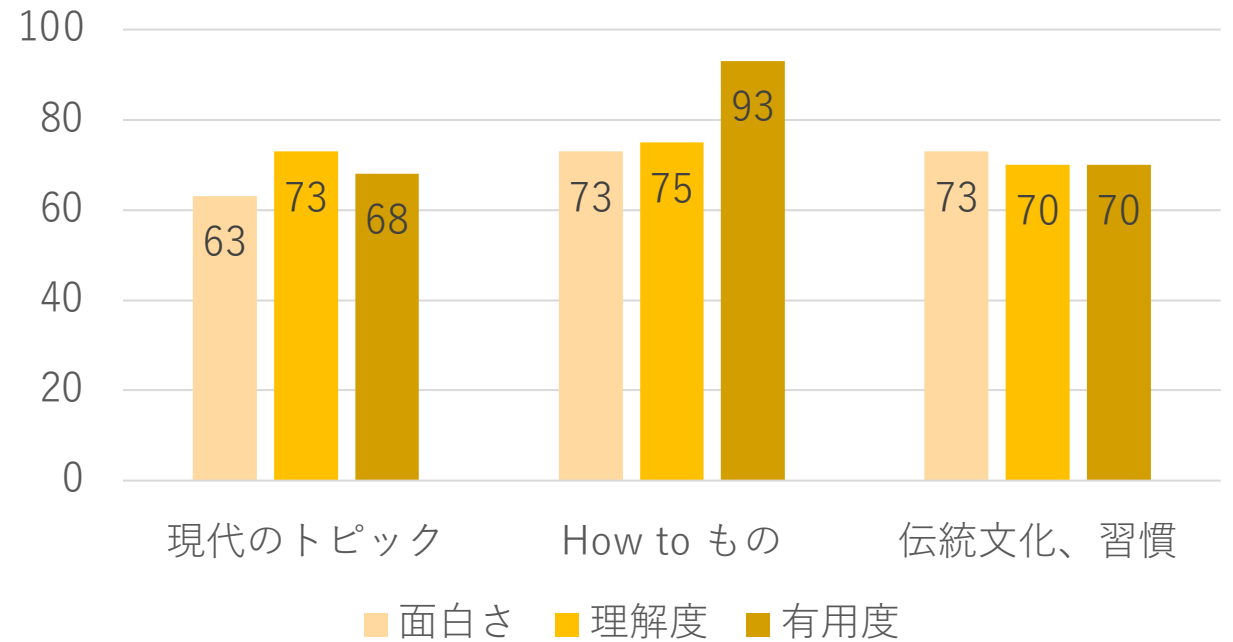
アンケートの集計結果

3種のトピック総合（面白さ） (%)



■ 現代のトピック ■ How to もの ■ 伝統文化、習慣

3種のトピック（面白さ、理解度、有用度）



2) 学生の意識 1 : 動画アンケートのコメントをもとに

学生A

「How to 動画」が最も実用的で役に立つ動画だと考え、1位に選んだ。「現代のトピック」はかなり面白かったので、2位に選んだ。3位の「伝統文化、習慣」はそんなに興味はなかった。

学生B

「現代のトピック」が一番わかりやすく、面白かったと思います。例えば、焼き鳥の串打ちにはいろいろと準備と手間がかかるとわかりました。もちろん、日本の文化に興味を持っているので、伝統文化の動画もとても楽しめました。でもいくつか知らない言葉がありました。How to 動画は役に立つと思いますが、他の動画と比べて、そんなに面白くなかったです。

3) 学生の意識 2 : 授業評価のコメントをもとに

学生C

「How to 動画」が最も興味がある分野とか面白い動画を見たらいいけど、おもしろくないとか退屈動画を見たら授業が全般的に退屈になります。ときどき、動画（の日本語）が理解できなく、動画の面白さもあまりなくて授業集中度が下降した時がありました。なので、やさしいと学生たちが面白い感じる内容の動画を使ったらいいと思います。

学生D

よかったです。YouTubeを使ったとき、見てわかりやすいと思います。YouTubeを見るのに長い時間はかかりません。わからない言葉は、動画の動きや表情に依存する場合があります。動画を見ると面白いし、注目を集めるし、記憶に残りやすいと思います。

6. 考察1：アンケートと授業評価から分かること

1. **面白さ**や**有用度**は学習者の興味や価値観によって異なる。今回設定した3つのジャンルではあまり差が見られなかった。(アンケートから)

⇒教師が面白いと思って選んだ動画が、学習者にとって必ずしも面白いとは限らない。

2. 学習者の日本語のレベルによって動画内容の**理解度**に差があるため、理解度の低い学習者には、動画内容が理解できず、授業が退屈に感じられる場合もある。(授業評価から)

⇒学習者の日本語能力レベルに合った動画を選ぶことが必要。

4) 学期末課題発表のために学生が選んだ動画タイトル

⇒1-1. 出身国と日本の文化・習慣の比較: 両国の「就活」の比較、両国の「お弁当文化」の比較、両国の「コンビニ」の比較、両国の「挨拶」の比較

1-2. 出身国の紹介: 出身国の「お正月の習慣」

2-1. 現代日本のトピック: ブラック企業の「本音」と「建前」、コロナによる日産の赤字決算、YouTuberの収益化

2-2. 日本の伝統文化、歴史: 日本の食文化、アイヌの若者、80年代東京わび・さび

⇒3. 現代日本の日本語使用: 京都人の遠回しの会話術、大阪の先輩いじり(おちょくり)、外国人の日本語使用(悩み: 一人称の「オレ」が恥ずかしくて使えない)、

4. その他: バーチャルタレント(Liver)、ジョージ・カーリン、私の好きなアニメ、モトリー・クルーのラストコンサート in Japan

考察2：学生が選んだ動画タイトルから分かること

⇒**期末試験(口頭発表)のために学生が選んだ動画トピックは、教師が選んだ3つの動画のジャンルに当てはまらないものが多かった。**

1-1. 出身国と日本の文化・習慣の比較：「就活」の比較、「お弁当文化」の比較、「コンビニ」の比較、←比較サイトあり。「挨拶」の比較

3. 現代日本の日本語使用：京都人の遠回しの会話術、大阪の先輩いじり、外国人の日本語使用「お悩み相談：オレが恥ずかしくて使えない」



評価の高かったHow to ものはない！！なぜ??

⇒**学生の興味は立場（受け身的、自律的）によって変わる？**

まとめと提案

1. まとめ⇒教師が学生にとって面白い(だろう)と思う動画と学生が実際に興味を持っている内容にはズレがある。⇒日頃から学生がどんなことに興味を持っているかに注意しておくことが大切。

↓大事ななのは、

学生の意識に敏感になること

2. 提案⇒学生が受け身ではなく自律的に授業に参加できるようにするには？⇒今学期は毎回、教師が面白いと思う動画を選んできたが、3回に1回ぐらいは学生に動画を選ばせて、選んだ理由とともに視聴させ、どこが面白かったかを視聴者に述べてもらってはどうか？

↓大事ななのは、

学生の自律性を促進すること

これで発表を終わります。